

活動報告

団体名	わくわくマーケット
活動名	爆風・水害のW被害に遭った下原地区災害復興をサポートするための活動
活動期間	2018年11月～2019年3月
活動の成果	<p>年長者が多いため、外部への発信がなかなか出来い為、外部からの支援が遅れていた地域。炊き出しの打ち合わせで地域の方と顔を合わせていくうちに「私達にも出来ることを」と、積極的にお手伝いをしてくださいました。この活動をきっかけに、月に1回は離れ離れになった地区の人が帰ってこられるイベントを企画しようとして自立した取り組みが行われるようになっていきました。「出来ること」を見つけれられるようになったことで、少しずつですが地域に活気が戻ってきたように感じました。</p> <p>ボランティアスタッフも身近な人をお願いしていましたが、いろんな地域の方に被災地の状況を見ていただいて、お手伝いして下さった方が周りの方に伝えてくださることで、被災地への関心をより強く持っていただけるきっかけになるのではと思っています。</p> <p>今回は、地区の方から子供達が楽しめるイベントをと相談いただいて企画したワークショップでしたが、これからは自立した支援が出来るように、私達も気持ちを切り替えていかなければならない時期が来たように思います。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>真備町と隣接する「下原地区」。水害に加え、爆風というW被害に遭われたにもかかわらず、報道もあまりされなかった為、炊き出しボランティアが入っていない状態でしたが、助成金をいただけたので、炊き出しに入らせていただくことが出来ました。打ち合わせで地区を訪れるうち、自分たちの地区のことを他人任せにしてはいけなからと、積極的にお手伝いしていただけるようになってきました。またそれがきっかけで「自分たちで今出来ること」を見つけ、地域でイベントを企画されるようになり、少しずつですが地区にも活気が戻ってきたように感じます。</p> <p>子ども達がワークショップで作ったメッセージカードには「たのしい」「えがお」「うれしい」「LOVE」と、とても前向きな言葉が聞けてホッとしました。皆さんの寄付のお陰で 沢山の笑顔を見ることが出来ています。ご支援本当に・・・本当にありがとうございました。</p>

(活動のようす)

